

共催セミナーⅡ



矯正歯科治療開始前から保定期間まで「NextVision」が活躍する毎日

～予防、小児矯正、唇舌側矯正歯科治療からアライナー矯正治療まで～

銀座並木通りさゆみ矯正歯科デンタルクリニック 81

坂本 紗有見

共催企業：株式会社ヨシダ

マイクロスコープと言えば“根管治療、むし歯治療、ペリオ、インプラント”などに使用するというイメージではないでしょうか？

一般歯科ではもちろんのこと、矯正歯科クリニックにおいても、画面のどこを見ても全体がしっかり映る 4K 画像で 80 倍の拡大明視野まで診療を行うことで術者だけではなく、患者さんにも大きなメリットが生まれます。

勤めた理由や売りたい気持ちが込められているカタログを見るのが大好きな私が、これを紹介された時、高画質 4K で 80 倍！魅力的に大きく見える世界はどんな風なのだろう？従来の矯正治療の流れ（フロー）のどこかに使えるの？治療時間の「短縮」に使えないの？器具装着時などの「TBI」に使えないの？舌側矯正ではどう見えるの？アライナー矯正でも使えるの？小児から成人まで広い範囲で使えるの？誰が使うの？と、色々と想定しました。

導入し日々活用している今、見えなかった、見ようとしなかった、見えていればよかった私は、もう見て診てしまったのだから見えなかった、見ようとしなかった、見えていればよかったその元の状況には戻れません。目と手の連動は慣れるまでの練習は必要ですが、難しいトレーニングは必要ありません。誰でも使えます。

何より歯科衛生士が、プロケアやセルフケアアドバイスに、拡大明視化された画像を見ながらの診療に丁寧、時間短縮、コミュニケーション、感染対策（距離感）に役立つと進んで活用しています。

今までは「個や共通」を見ることが少なかった矯正歯科医が「個や共通」に目を向けるようになり、患者に喜ばれ信頼されることで医院へ大きな恩恵を与えることができている実感があります。

矯正歯科治療前、中、後においてより正確で明視化された環境下で、予防、小児矯正、唇舌側矯正歯科治療からアライナー矯正治療まで、丁寧な診療を行うことができる、デジタルマイクロスコープ NextVision 活用法について歯科医療従事者の皆様にお伝えできましたら幸いです。

略 歴

1986 東京歯科大学卒業

1986 東京歯科大学歯科矯正学教室（～1993）

2005 銀座並木通り坂本矯正歯科クリニック

2016 銀座並木通りさゆみ矯正歯科クリニック

2018 銀座並木通りさゆみ矯正歯科デンタルクリニック 81

所属学会

日本矯正歯科学会認定医

日本成人矯正歯科学会常務理事

日本舌側矯正歯科学会会員

日本臨床矯正歯科医会会員

日本歯科審美学会会員

日本小児歯科学会会員

日本健康医療学会理事

日本口腔筋機能療法学会

日本歯周病学会会員

日本顎変形症学会会員